

第55回えいが部「幸せのちから」(2007年)

ホームレスになりながらも愛する息子を唯一の心の支えに、ついには最後のチャンスを掴んで億万長者となった父子の実話を映画化した感動の物語。主演はウィル・スミスとその実の息子ジェイデン・クリストファー・サイア・スミス。1981年、サンフランシスコ。クリスは高級医療機器のセールスマン。何より大切な5歳の息子クリストファーのため懸命に働くクリスだったが、折からの不況で仕事は思うようにならず、家賃の支払いもままならない。ついには愛想を尽かした妻に去られ、家賃滞納で自宅からも立ち退きを命じられてしまうのだった....。

監督：ガブリエレ・ムッチーノ

- ・最後のキス *L'ultimo bacio* (2001) 監督・脚本
- ・リメンバー・ミー *Ricordati di me* (2003) 監督・脚本
- ・幸せのちから *The Pursuit of Happyness* (2006) 監督
- ・7つの贈り物 *Seven Pounds* (2008) 監督
- ・もう一度キスを *Baciami ancora* (2010) 監督・脚本
- ・スマイル、アゲイン *Playing for Keeps* (2012) 監督
- ・パパが遺した物語 *Fathers and Daughters* (2014) 監督
- ・家族にサルデーテ! スキア島は大騒動 *A casa tutti bene* (2018) 監督・脚本

出演 クリス・ガードナー (ウィル・スミス)

- ・1995 バッドボーイズ *Bad Boys* マイク・ラーリー
- ・1996 インデペンデンス・デイ *Independence Day* スティーヴン・ヒラー大尉
- ・1997 メン・イン・ブラック *Men In Black* J (ジェームズ・エドワーズ)
- ・1998 エネミー・オブ・アメリカ *Enemy Of The State* ロバート・ディーン
- ・1999 ワイルド・ワイルド・ウエスト *Wild Wild West* ジェイムズ・ウエスト
- ・2001 ALI アリ *Ali* モハメド・アリ アカデミー主演男優賞ノミネート
ゴールデングローブ賞 主演男優賞 (ドラマ部門) ノミネート
- ・2004 アイ, ロボット *I, Robot* デル・スパーナー刑事 兼製作総指揮
- ・2007 アイ・アム・レジェンド *I Am Legend* ロバート・ネビル
- ・2008 ハンコック *Hancock* ジョン・ハンコック製作
7つの贈り物 *Seven Pounds* ベン・トーマス
- ・2019 ジェミニマン *Gemini Man* ヘンリー・ブローガン
- ・2021 キング・リチャード *King Richard* リチャード・ウィリアムズ 兼製作

クリストファー(ジェイデン・スミス)

- ・ 2008 地球が静止する日 The Day The Earth Stood Still ジェイコブ
第 35 回サターン若手俳優賞受賞
- ・ 2010 ベスト・キッド The Karate Kid ドレ・パーカー
『ベスト・キッド』のリメイク
- ・ 2011 ジャスティン・ビーバー ネヴァー・セイ・ネヴァー
Justin Bieber: Never Say Never 本人役 ドキュメンタリー映画
- ・ 2013 アフター・アース After Earth キタイ
- ・ 2020 Life In A Year ダリン

リンダ (タンディ・ニュートン)

- ・ 1991 ニコール・キッドマンの恋愛天国 Flirting Thandiwe Adjewa
- ・ 1994 インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア イヴェット
- ・ 2000 ミッション:インポッシブル 2 Mission: Impossible II ナイア・ホール
- ・ 2004 リディック The Chronicles of Riddick デイム・ヴァーコ
クラッシュ Crash クリスティン 英国アカデミー賞助演女優賞 受賞
- ・ 2008 ブッシュ W. ライス 国務長官
- ・ 2018 ジョン・F・ドノヴァンの死と生 オードリー・ニューハウス

クリスは証券会社を売却した後、クリストファー・ガードナー・インターナショナル・ホールディングス社を設立し、現在は、個人のポテンシャルをフルに発揮できるよう支援するため、TV 出演や講演、執筆活動に忙しい毎日を送っています。

クリスの自伝のタイトルは「幸せのちから」、原題では The Pursuit of Happyness です。Happyness という間違っただスペルは、息子の託児所の壁の落書きのスペルが間違っていたことによるものですが、元々の The Pursuit of Happiness はアメリカの独立宣言の中で「神から与えられた権利」として書かれている「幸福の追求」から来ています。

クリスは、幸せだと考える人に会った時には、迷わずその職業をたずね、その人と同じ職業につくためには一時的にはホームレスになろうとも、食欲に頑張りました。つまりクリスは、母に教えられた通り、また独立宣言に書かれている通り、自分が置かれた境遇を嘆くのではなく、自分が決めた目標、つまり自分にとっての幸福をひたすら追求したのです。そしてその追求のためには、努力を惜しみませんでした。

クリス・ガードナーの物語は、目標となるものをきちんと見つけること、そしてそれに向かって頑張ることの素晴らしさを教えてくれます。